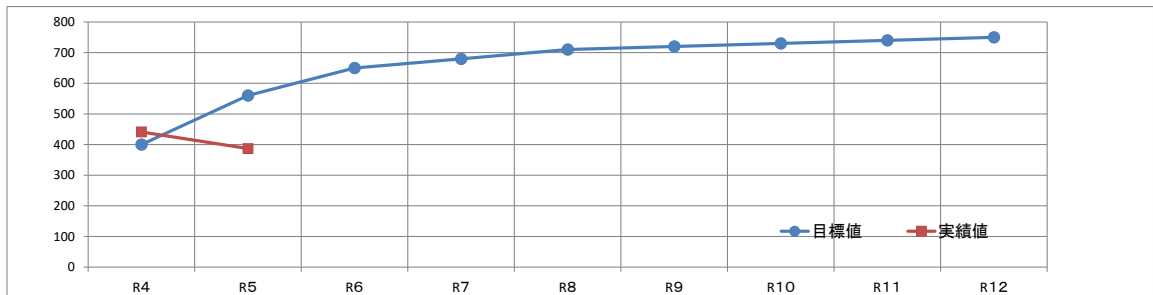


【指標の評価方法】 A:100%以上 B:99~80% C:79~70% D:69%以下

施策1 人生100年時代を生きる学びの推進

1 市町村生涯学習講座受講者数(人口千人当たり)

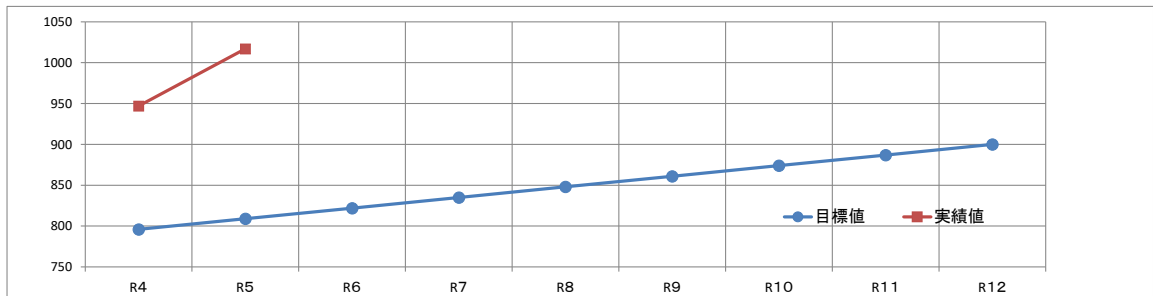
年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価 B <small>(見込)</small>
目標値	400	560	650	680	710	720	730	740	750	
実績値	441	387 12/31								
達成率	110%	69%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	



令和3年度と令和4年度の比較及び達成見込み・要因	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度は、感染症予防対策が一般に定着したことから従来の方で講座やイベントを開催する市町村が増加し受講者数が目標値を上回った。 令和5年度は、前年を上回る見込みだが、市町村の講座企画の新規性が進まないこと、学びの多様性の進展から参加者数は、目標値に届かない見込み。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> 今年度、市町村等の協力を得て、12月より運用を開始した生涯学習情報提供サイト～ふくしまマナビ～の講座・イベントの情報がタイムリーに更新されるよう、市町村を始め登録団体へ情報更新を呼びかけるとともに、適時更新状況を確認する。 ふくしまマナビを利用する方々からの声や講座参加者の意見を吸い上げるため、システムの拡張及び改装等を行う。 より県民のニーズに応じた講座が増えるよう、市町村の要請等に応じて講座を企画する際の資料提供や市町村訪問の機会などを設ける。

2 福島県次世代育成支援企業認証数

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価 A
目標値	796	809	822	835	848	861	874	887	900	
実績値	947	1,017 10/31								
達成率	119%	126%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	

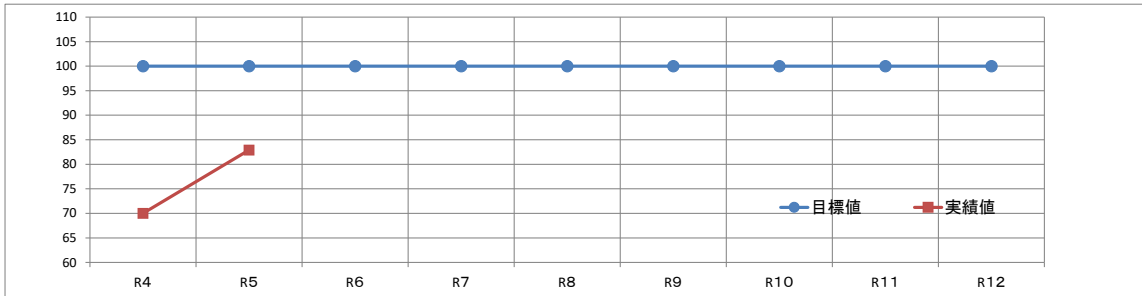


達成見込み・要因	<ul style="list-style-type: none"> 入札時の加点メリットを背景とした建設事業者の認証申請が増えている。 育児・介護休業法の改正により男性向けの新たな育児休業制度が制定されるなど、社会全体として仕事と育児の両立しやすい環境づくりの意識が高まっており目標値を上回った。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> 企業訪問等による取得要請活動を強化して認証企業を増やしていく。 働き方改革や女性活躍に係る各種セミナー等における周知の徹底。 <p>※目標値の上方修正について作業中</p>

3 個別の教育支援計画の引継ぎ率

(%)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価
目標値	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
実績値	70.0	82.9								
達成率	70%	83%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	

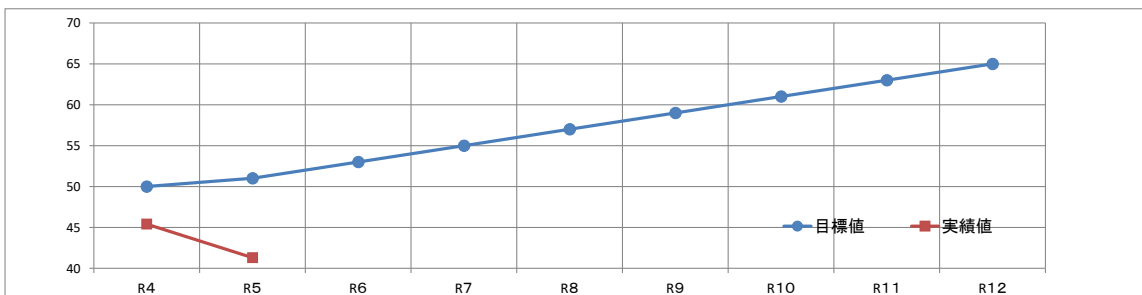


達成見込み ・要因	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度から令和4年度にかけて、約3割が引き継がれていない要因として、個別の教育支援計画の作成に児童生徒本人及び保護者の同意や合意、参画が得られないケースがあった。特に小中学校の通常の学級に在籍する、支援が必要な児童生徒について、そのようなケースが見られ作成・活用の有効性等の具体例を示し、個別の教育支援計画の作成と活用の必要性を、各市町村教育委員会や各学校に、様々な機会において周知を行った事から作成引き継ぎ率が向上した。目標値に向け継続してこの取り組みを進めていくことが重要である。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・作成と引き継ぎ活用のメリットを本人と保護者に丁寧に説明しながら、教育的ニーズの把握と、子どもファーストの支援計画となるよう、各種研修や支援で学校や、市町村教育委員会への理解啓発を図っていく。 ・計画的に、地域の関係機関と情報交換や課題の共有、改善に向けた話し合いを実施し、連携した取組を行うようにする。

4 成人の週1回以上の運動・スポーツ実施率

(%)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価
目標値	50	51	53	55	57	59	61	63	65	
実績値	45.4	41.3								
達成率	91%	81%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	

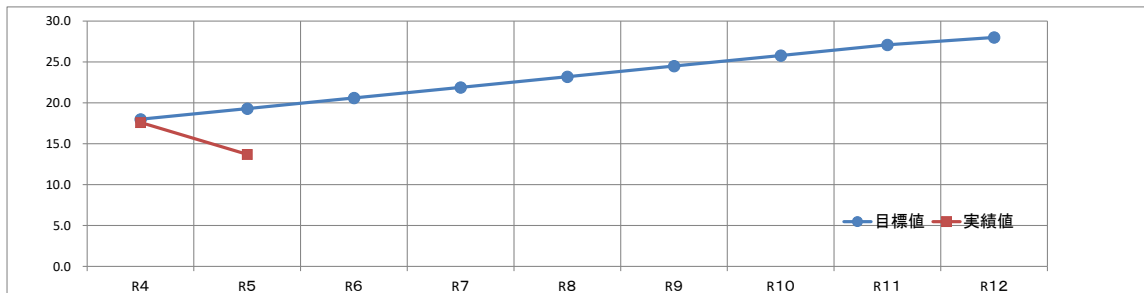


達成見込み ・要因	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症が5月に5類感染症に移行し、制限のない中でのスポーツ活動が可能になったことで、各地で多くのスポーツイベントが開催される中、県としては、それぞれのライフステージに応じたスポーツ機会の提供に取り組んできたが、実施率は昨年を下回り、目標値に達しなかった。 ・要因としては、人々の仕事の業務形態やライフスタイルがコロナ禍前と同様に戻ることで運動・スポーツに費やすための余暇時間を確保することが難しくなったことや、気象庁の「熱中症警戒アラート」の発表が令和4年度は2回だったのに対し、令和5年は19回発表されるなど、熱中症予防の観点から運動を控える傾向にあったことが予想される。加えて、実施率が低い働き世代や子育て世代への働きかけが弱いことも一因と思われる。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き各関係団体と連携しスポーツイベントや体験教室等を開催するなど、様々なライフステージに応じたスポーツ機会の提供を行っていくとともに、「忙しく時間がない」などの理由で運動・スポーツに費やす余暇時間が確保できない世代に対しての働きかけを検討する。 ・身近な地域で運動・スポーツ活動に親しむことができるよう、各地域の課題の把握と地域間の連携促進を図る会議等を開催する。

施策2 地域づくりにつながる学びの推進

5 住民やNPOなどによる地域活動に積極的に参加していると回答した県民の割合(意識調査) (%)

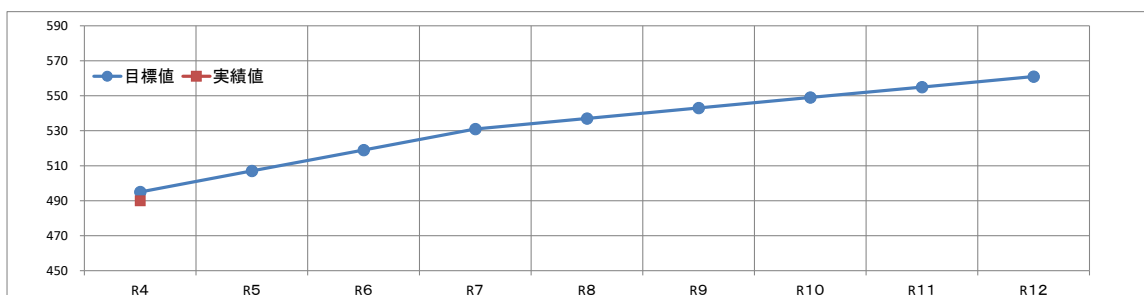
年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価
目標値	18.0	19.3	20.6	21.9	23.2	24.5	25.8	27.1	28.0	C
実績値	17.6	13.7								
達成率	98%	71%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	



達成見込み ・要因	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少や核家族化等に伴い、地域コミュニティが希薄化し、地域活動への参加率が低下している。地域活動に参加しない主な理由として、参加したいが情報を入手する手段が分からない、子育てや仕事が忙しく時間がないといった内容が挙げられる。 ・コロナ禍により、高齢者の地域活動が減少傾向にある。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・県及び各市町村の生涯学習情報サイトや広報誌などとおして、住民に対しボランティアや地域活動等の生涯学習情報を積極的に発信していく。 ・社会教育担当者を対象とした研修会等の機会をとおして、地域の人材養成につながる講座の企画や運営の支援をしていく。 ・今後、地域住民の生涯学習推進の拠点としての役割をもつ公民館において、特に参加率が低い若い世代に対して、地域に関心をもたせるための取組を進めていく。 ・地域活動を活性化させるために、ふくしまマナビの講師情報や市民大学の講師を増やしていく。

6 NPOやボランティアと県内自治体等との協働事業件数 (件)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価
目標値	495	507	519	531	537	543	549	555	561	-
実績値	490									
達成率	99%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	



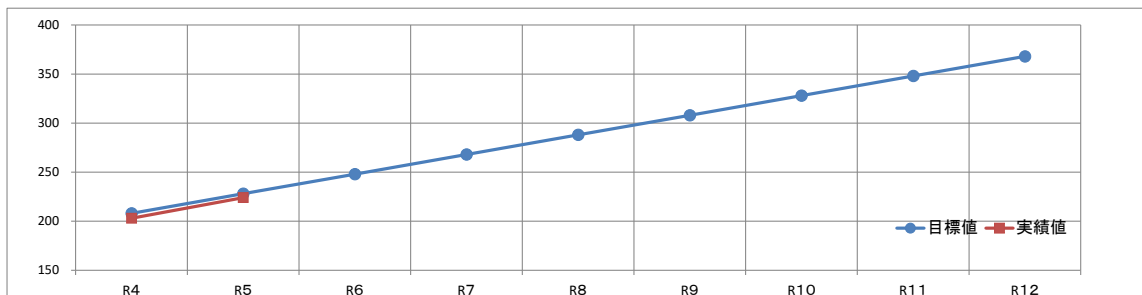
令和3年度と 令和4年度の 比較	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度から6件減少したが、オンラインの活用や行動制限の緩和等により、新型コロナウイルス感染症の影響で減少した令和2年度からは回復している。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOと企業等のマッチング事業の協働事業を促進するため、参加者への丁寧なフォローアップ、成功事例の広報啓発に取り組む。

7 ふるさとの祭り参加民俗芸能団体数(累計)

(件)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価
目標値	208	228	248	268	288	308	328	348	368	
実績値	203	224								
達成率	98%	98%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	

B

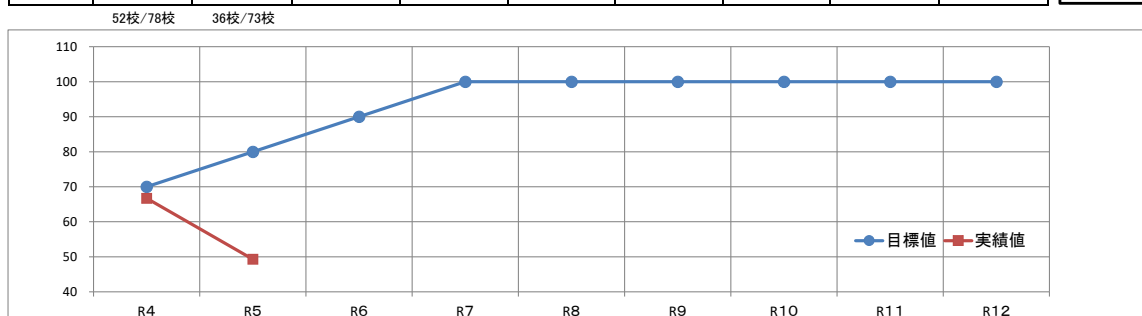


達成見込み ・要因	<p>・担い手不足等の課題を抱える団体に対して専門家を派遣し助言指導の支援などを行う「民俗芸能復興サポート事業」と一体的に、民俗芸能の継承・活動再開に向けた支援として、活動成果の発表機会となる「ふるさとの祭り」を開催しており、R5年度は自らが開催する祭りに加えて、他の主催イベントに出張公演する形式にも取り組み、単年度の目標である20団体を上回る21団体が祭りに参加し、概ね目標を達成した。</p>
今後の取組	<p>・引き続き、県内各地で開催される各種イベントにおいて、民俗芸能をより多くの県民に知ってもらう機会、芸能を披露する機会を確保する観点から、「ふくしまの祭り」として参加できるよう調整を進めていく。</p> <p>・担い手の確保のため、移住者、定住者や県内外の大学生などが、民俗芸能団体との連携や活動の協力をしていく関係づくりに取り組んでいく。</p>

施策3 東日本大震災及び原子力災害の記憶と教訓の伝承

8 語り部や風評払拭、風化防止に関連する探究活動を実施した県内県立高校の割合 (%)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価
目標値	70	80	90	100	100	100	100	100	100	A <input type="checkbox"/> (見込)
実績値	66.7	49.3 12/31								
達成率	95%	62%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	



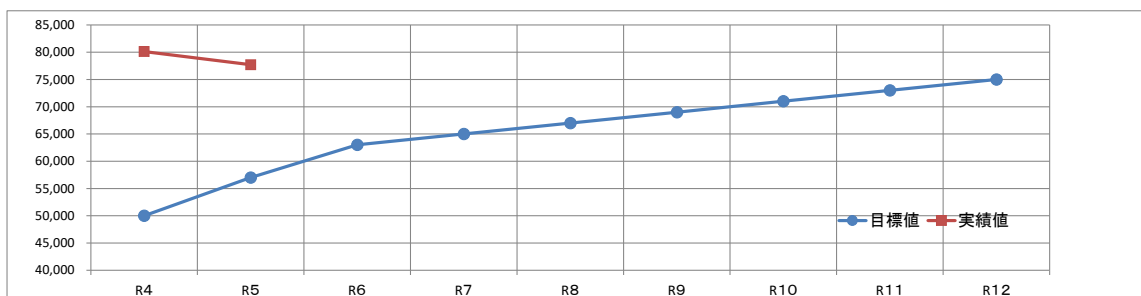
達成見込み ・要因	<ul style="list-style-type: none"> ・各校において、地域課題探究学習の定着・拡充に伴い、多様なテーマによる地域課題探究活動が実践されている。 ・各校における活動内容の継承が課題である。 ・現在のところ、62%だが上積み期待でき、目標値まで達成する見込みである。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・従来から語り部事業に応募している学校が無理なく活動を継続できるよう検討していく。 ・語り部や風評払拭、風化防止に関連する探究活動を行った実践校と研修校の取組を全校に広く発信し共有することで参加校の増加を目指す。

9 東日本大震災・原子力災害伝承館
(1)来館者数

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価
目標値	50,000	57,000	63,000	65,000	67,000	69,000	71,000	73,000	75,000	
実績値	80,119	77,712 12/31								
達成率	160%	136%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	

(人)

A

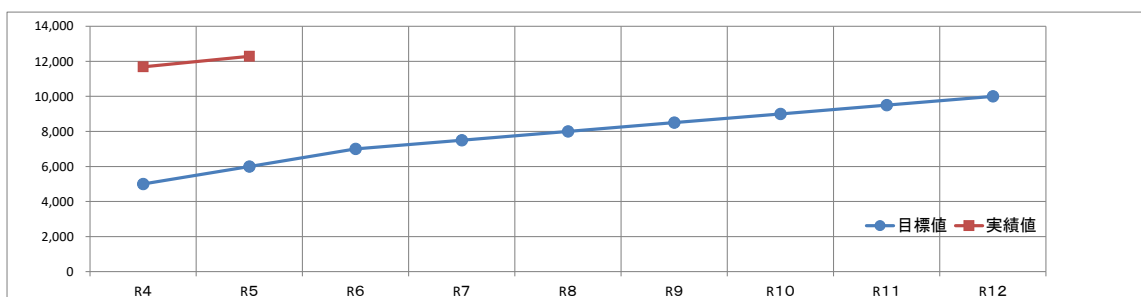


(2)研修参加者数

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価
目標値	5,000	6,000	7,000	7,500	8,000	8,500	9,000	9,500	10,000	
実績値	11,684	12,286 12/31								
達成率	234%	205%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	

(人)

A



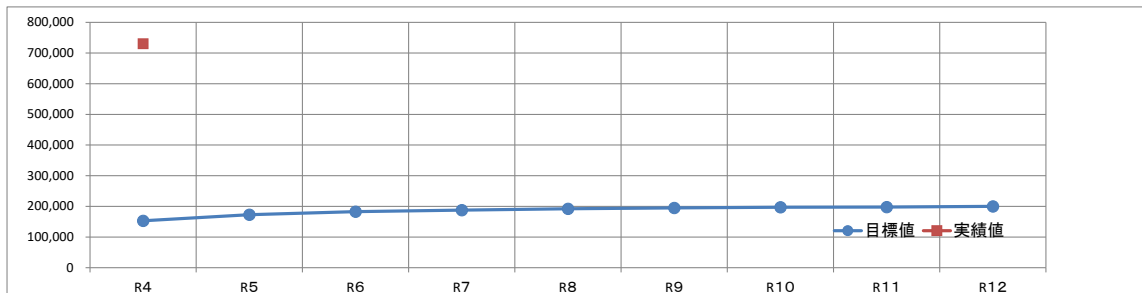
達成見込み ・要因	<p>・昨年度に引き続き県内外に広報を行い、浜通りの13施設と連携した風評の払拭につながるイベントや県外展示を実施すると共に、旅行業者向けのモニターツアーを実施した。さらに、他の県内施設及び県内スポーツ団体のホーム戦観戦者に対する入館料割引の導入によるサービス向上などにより、県内外からの利用者増加に努めてきたことで令和5年度の目標値を上回るとともに、昨年度を上回る見込み。</p> <p>・すでに、入館者数・研修参加者数のいずれも、令和12年度の目標値を上回っており、指標の見直しが必要と考えるが、要因が新型コロナによる行動制限の解除に伴う反動によるものなのか、伝承館の集客努力によるものなのか、伝承館が新型コロナ蔓延中の令和2年度に開館しているため増加理由の特定が困難であることから、来館者の動向や、本来の観光客入込数など多角的に解析し、次年度の見直しを目指すこととした。</p>
今後の取組	<p>・館としての学びの魅力を維持・向上させていくため、計画的な展示内容の更新や企画展の開催、研究事業の成果を踏まえた研修プログラムを充実させていく。</p> <p>・帰還や新たな拠点整備等新しい局面を迎える被災自治体の状況を踏まえながら、被災地域全体で、震災の教訓や復興する地域の姿、魅力を発信していく。</p>

施策4 社会の変化に対応した学びやすい環境づくりの推進

10 県民カレッジ受講者数

(人)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価
目標値	153,000	173,000	183,000	188,000	192,000	195,000	197,000	198,000	200,000	-
実績値	730,750									
達成率	478%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	

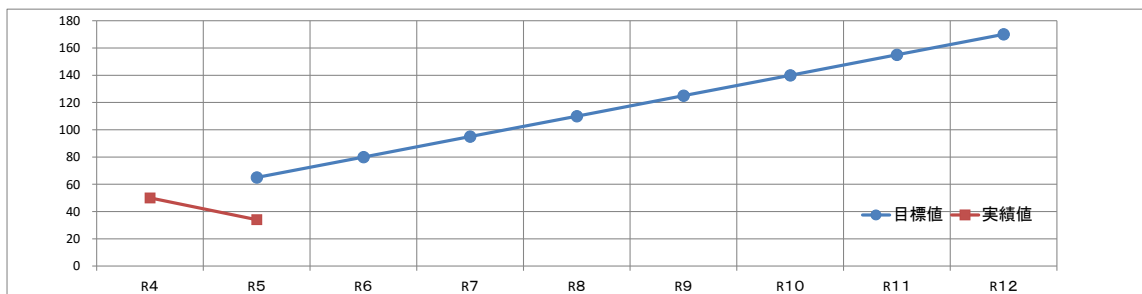


令和3年度と 令和4年度の 比較	<ul style="list-style-type: none"> ・県庁内の生涯学習連絡会議を設けたことと、令和5年度に全市町村を訪問し計画推進の要請を行ったことにより、新たに、小・中学校への出前教室や、市町村の教育施設の講座受講者数が追加計上されたため、令和3年度に比べ大幅に受講者が増加した。 ・感染症予防対策を講じながら規模の大きいイベントなどが再開されるようになり今後も受講者が増加傾向にある。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくしまマナビに受講者のアンケート集計機能を搭載するなど、講座登録団体企画担当者が受講者の声を拾い上げ、より時代のニーズに応じた講座を提供できるよう、システムの改装及び拡張を進めていく。 ・ふくしまマナビへの登録団体を増やし、幅広い内容の講座やイベント、講師等の情報や生涯学習動画など、生涯学習に関する情報、コンテンツを充実させていく。

11 オンラインを活用した生涯学習講座数

(件)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価
目標値		65	80	95	110	125	140	155	170	D
実績値	50	34 12/31								
達成率		52%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	

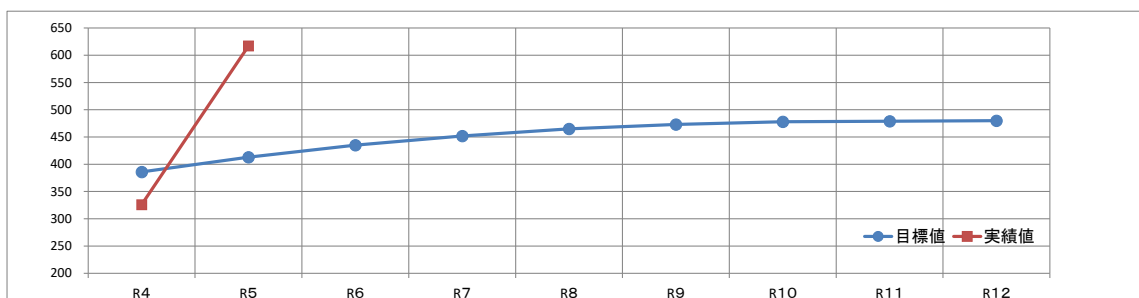


達成見込み ・要因	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナによる制限が緩和され、オンラインよりも対面の方がより深い理解につながるという受講者のニーズから対面開催への切替が進んでいる。また、オンラインよりも対面での開催を希望する指導者が多いことから目標値を下回る見込みである。 ・施設や設備、ICTスキル等の環境面における地域格差があり、思うようにオンライン講座の企画・開催が進まない町村が多い。 ・回答内容を分析すると、講演会や発表会等、主に一方のイベント(講座)などを、SNSに動画を上げて発信している事例が見られる。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインに適した講座を見極めながら積極的にDX化を推進していただけるよう、市町村支援プログラムなどの事業を活用していただき、オンライン活用を促進する。 ・ふくしまマナビを活用し、市町村及び県の施設等が作成した動画配信を供与することで、市町村のオンライン活用を支援する。

12 学んだことをいかす機会が講座内に組み込まれている市町村生涯学習講座数

(件)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価
目標値	386	413	435	452	465	473	478	479	480	
実績値	326	617 12/31								
達成率	84%	149%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	A



達成見込み ・要因	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の行動制限が緩和されたことにより、講座・イベントが再開され、発表の機会(文化祭、青少年の主張大会等)が増加した。 ・今年度、ふくしまマナビの講座情報集計システムを活用し、市町村講座情報の集計(12月末時点)を実務者(公民館担当者等)に行っていただいた。集計時に「学んだことを生かす機会」という捉え方について再確認していただき、改めて講座内容を分析していただいたことで増加した。 ・講座企画担当者が学びを生かす機会の必要性を認識していることから、目標値を達成した。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくしまマナビの活動事例紹介ページをととして、他市町村の参考となる取組を紹介し、成果発表の場をゴールに位置づけた講座を企画するよう働きかける。 ・県内の優良事例を取り上げたニュースレターを発行し、学んだことをいかす取組を照会していく。

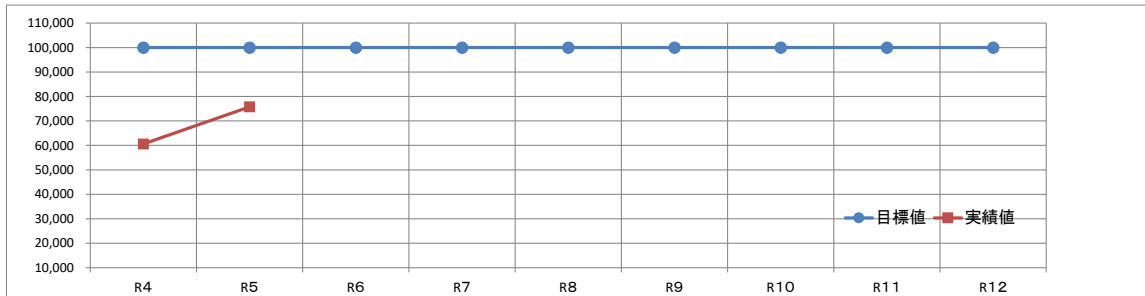
13 県立美術館

(1) 入館者数

(人)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
目標値	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
実績値	60,612	75,748 12/31							
達成率	61%	76%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

評価
A
(見込)

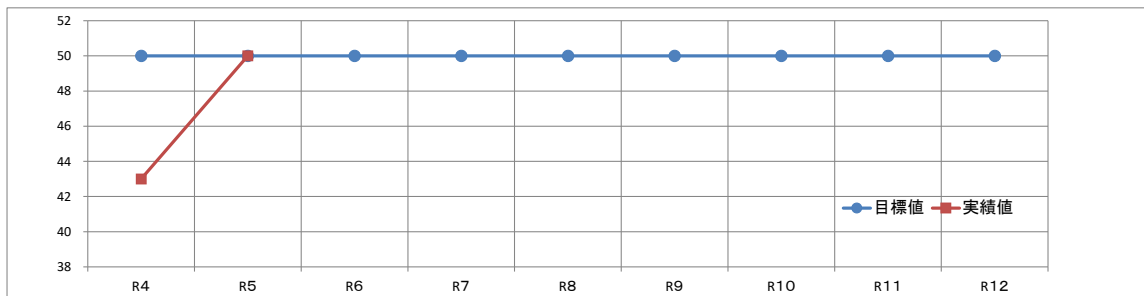


(2) 講座数

(件)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
目標値	50	50	50	50	50	50	50	50	50
実績値	43	50 12/31							
達成率	86%	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

評価
A

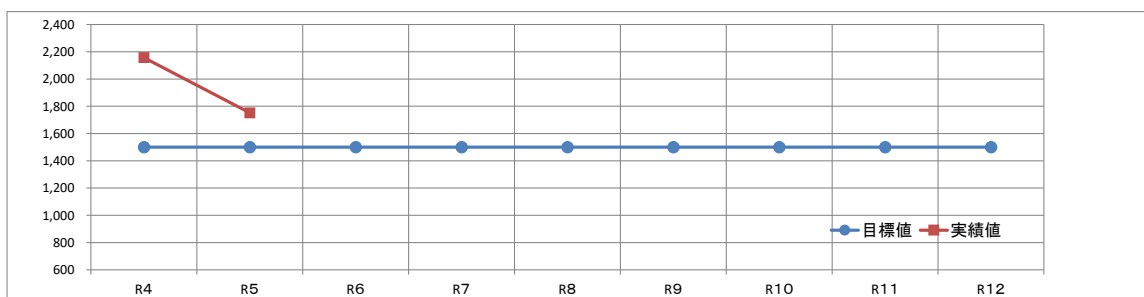


(3) 受講者数

(人)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
目標値	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
実績値	2,157	1,752 12/31							
達成率	144%	117%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

評価
A



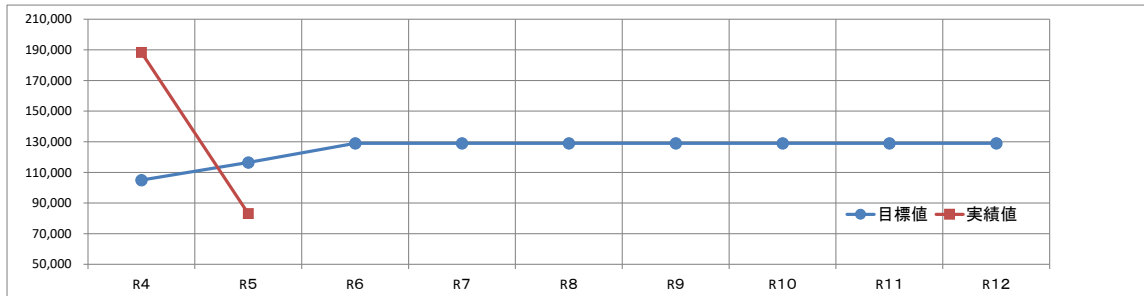
達成見込み ・要因	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度は、大規模企画展を4月から8月にかけて2展実施するなど集客に努めた結果、12月末時点で目標達成率75.7%となっており、今後、1月以降の企画展や常設展において継続し効果的な広報により集客に努め、目標達成を目指していく。 講座については、自由参加型の講座を増やすとともに、常設展示のギャラリートークを開始したことにより、講座数が令和4年度より増加し、12/31現在で講座数及び受講者数ともに目標を達成した。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> 県民等のニーズに即した大型企画展や自主企画展をバランスよく開催していく。 さまざまな手段で企画展の内容が県民に伝わるように広報活動を展開していく。 来館者の多様なニーズに対応できるさまざまな種類の講座を開催していく。

14 県立博物館

(1) 入館者数

(人)

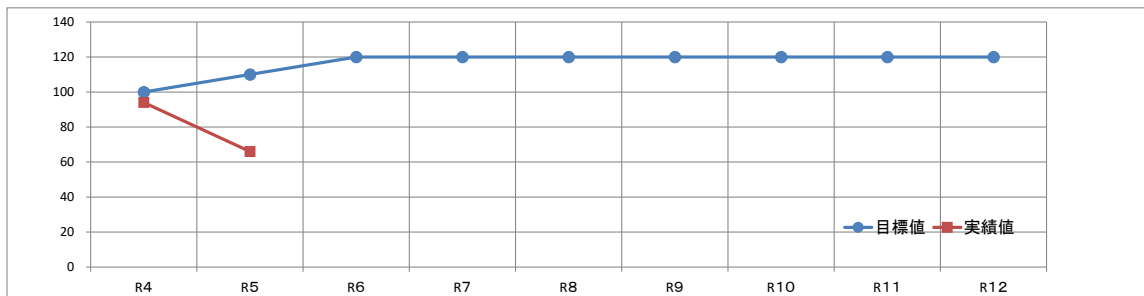
年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価 B (見込)
目標値	105,000	116,500	129,000	129,000	129,000	129,000	129,000	129,000	129,000	
実績値	188,323	83,091 12/31								
達成率	179%	71%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	



(2) 講座数

(件)

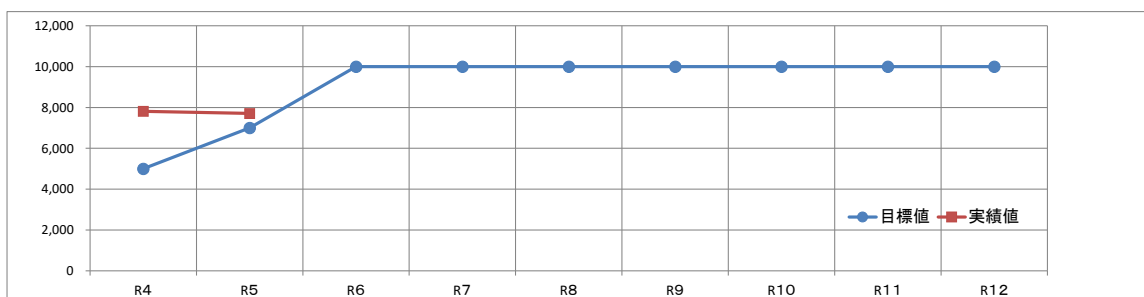
年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価 B (見込)
目標値	100	110	120	120	120	120	120	120	120	
実績値	94	66 12/31								
達成率	94%	60%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	



(3) 受講者数

(人)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	評価 A
目標値	5,000	7,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
実績値	7,810	7,708 12/31								
達成率	156%	110%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	



達成見込み ・要因	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症は分類上第5類に引き下げられ、学校団体の教育旅行等の入館者数は元に戻りつつある。しかしながら、福島県の歴史・文化に関する自主企画展を開催した令和5年度は、目標としていた入館者数に及ばず、目標は未達成となる見込である。 ・講座数については、例年どおり様々な種類の講座を開催できており、概ね目標値に近い講座数を開催できる見通しである。 ・受講者数については、新型コロナウイルス感染症が分類上第5類に引き下げられたこともあり、受講者数を制限することなく開催できたため、12/31現在で目標値を達成できた。 ・講座数について大きな増加はないものの、受講者数が大幅に増加している理由は、上記のとおり、受講者数を制限することなく開催できたためである。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・民俗の部門展示室リニューアルや展示ロビーの整備等を進め、今後リピーターをはじめ利用者の増加に繋げる。 ・外国語ユーザーが観覧できる環境の充実を図る。 ・鶴ヶ城等周辺の観光施設との共通観覧券のキャッシュレス対応や企画展対応について検討する。 ・オリジナルグッズ等の販売を可能とするための条例や規則の改正を検討し、来館者増に繋げる。

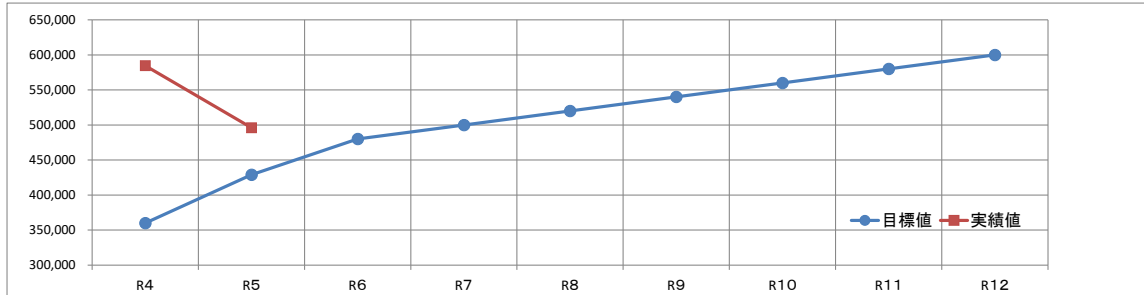
15 アクアマリンふくしま

(1)入館者数

(人)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
目標値	360,000	429,000	480,000	500,000	520,000	540,000	560,000	580,000	600,000
実績値	584,564	496,104 12/31							
達成率	162%	116%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

評価
A

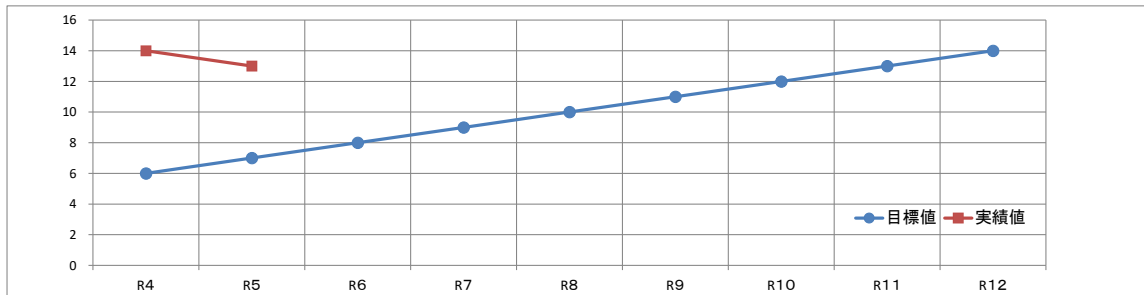


(2)講座数

(件)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
目標値	6	7	8	9	10	11	12	13	14
実績値	14	13 12/31							
達成率	233%	186%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

評価
A

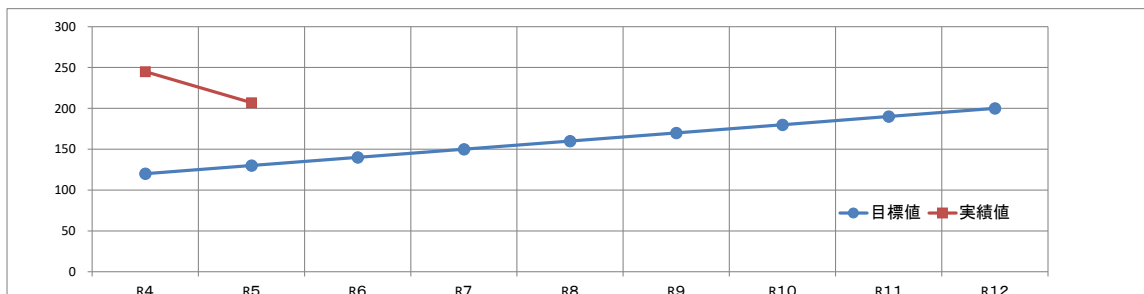


(3)受講者数

(人)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
目標値	120	130	140	150	160	170	180	190	200
実績値	245	207 12/31							
達成率	204%	159%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

評価
A



達成見込み ・要因	<ul style="list-style-type: none"> ・R5度の入館者数は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限の反動のほか、全国ネットのテレビ番組での複数回の放送や新聞の全国紙への掲載等があり、当館の魅力を広く発信できたことにより大きく入館者数を伸ばし、既に目標を達成した。 ・スクール開催事業は、業務量が膨大なことから、R4度から実施方法や回数を見直した。内容をより魅力的なものとしたことで、受講者数も既に目標を達成した。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある企画開催事業を展開し、近隣施設と連携した情報発信を行っていく。 ・スクール開催事業は、見直し後の実施結果を踏まえ、より魅力的なものとなるようブラッシュアップしていく。 ・令和6年4月以降、博物館法上の博物館として、学術的取組を始め、地域の観光・交流拠点としての役割を果たしていく。

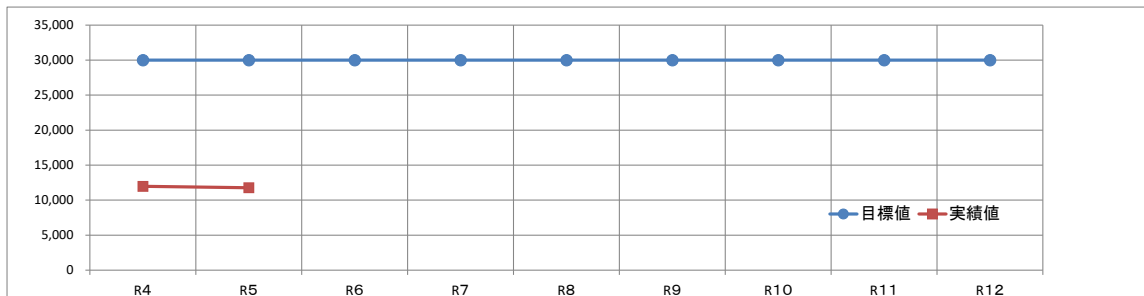
16 県文化財センター白河館

(1) 入館者数

(人)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
目標値	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
実績値	11,976	11,772 12/31							
達成率	40%	39%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

評価
D
(見込)

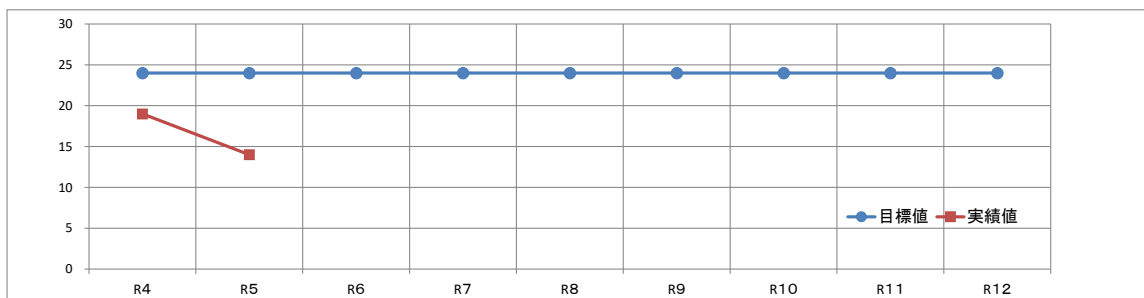


(2) 講座数

(件)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
目標値	24	24	24	24	24	24	24	24	24
実績値	19	14 12/31							
達成率	79%	58%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

評価
C
(見込)

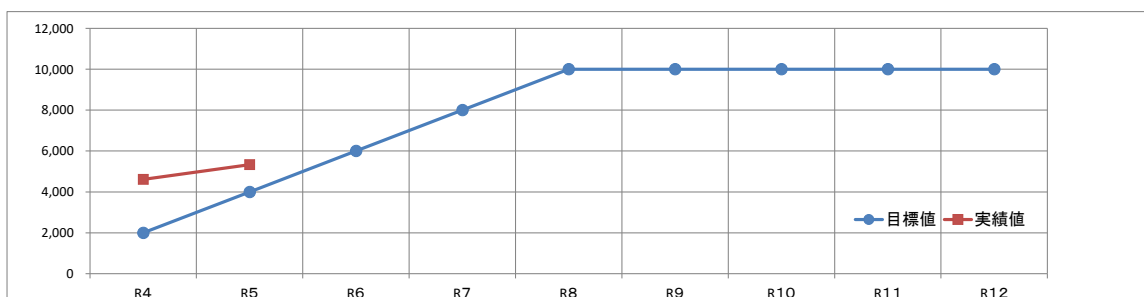


(3) 体験者数

(人)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
目標値	2,000	4,000	6,000	8,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
実績値	4,613	5,332 12/31							
達成率	231%	133%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

評価
A



達成見込み ・要因	<ul style="list-style-type: none"> ・県内外の学びの類似施設(福島市:じょーもびあ宮畑、郡山市:大安場古墳)等が競合する環境になってきたことや学校におけるカリキュラムの増加(英語、情報等)に伴い学校の利用が減少したことなどにより、入館者数が伸びず目標を下回る見込み。・新型コロナウイルスの影響もあり、まだ入館者数の回復にはいたっていないが、流行期間中に、県立図書館をはじめとする各機関への出張展示や出前講座を積極的に行った成果が、入館者数の回復基調につながっていると考えている。 ・ポストコロナの期間となったことにより、学校による校外授業も回復の兆しを見せており、その結果が、講座の体験者数の増加に寄与している。 ・今年度は、県立図書館や県南地方振興局での出張展示の他に、那須ビジターセンターなど県外へのイベントの参加も行い、県内にとられない入館者数の増加の方策をとっている。
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、SNSを含む戦略的な情報発信や来館者ニーズの把握によるリピーターの確保、類似施設との差別化などを図りつつ、各種展示の充実と質の向上に努めていく。